

呉医療センターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問合せ先にご連絡ください。

① 該当者	2010 年 1 月 1 日～2023 年 3 月 31 日の期間に当院にて胃がん、胃腺腫、大腸がんまたは大腸腺腫と診断された患者さんおよび、消化管の病変に対して内視鏡的に検査や治療を受けた患者さん			
② 研究課題名	HE 染色標本の画像診断支援ソフトウェアの研究			
③ 実施予定期間	2018 年 4 月 ～ 2023 年 3 月			
④ 実施機関	国立病院機構呉医療センター			
⑤ 研究代表者	氏名	倉岡 和矢	所属	国立病院機構呉医療センター 病理診断科
⑥ 当院の研究責任者	氏名	倉岡 和矢	所属	国立病院機構呉医療センター 病理診断科
⑦ 使用する試料	上記①記載の患者さんの病理標本デジタル画像およびその疾患部位の情報を収集します。 対象となる病理標本のデジタル画像は、当院所有の株式会社エビデント製バーチャルスライドシステムを用いて取得されたものです。 <u>なお、デジタル画像では十分な成果が得られない特異な病理像に対しては、個人情報を除いた数枚の HE 染色標本を作成し、株式会社エビデント及び関係会社が社内にて集中的な検討を行います。</u> ※上記画像および情報は、研究終了後 5 年間厳重に保管され、その後適切な方法で破棄されます。 ※当院の研究者、株式会社エビデント及び関係会社の研究代表者および研究分担者などが収集した画像および情報を取り扱います。			
⑧ 目的	この研究の成果を用いて、病理医の日常業務をサポートできるような画像診断補助ソフトウェアを開発することを目的としています。 画像診断補助ソフトウェアとは、例えば、染色した病理標本から胃がんの分化型を推定することで、胃がんの疑いがあるかを判定するものです。			
⑨ 方法	当院でデジタル画像化された標本を、当院所有の USB メモリーでデータサーバーから取り出し、さらに画像データを DVD 等の電子媒体に移したうえで株式会社エビデントに送付します。 株式会社エビデントにおいて、デジタル画像および疾患部位の情報が解析されます。 <u>また、特異な病理像を含む HE 染色標本は、その病理像を示す病巣を含むホルマリン固定・パラフィン包埋ブロックから作成し、個人情報を含まない番号で管理します。</u>			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日		2018 年 4 月 13 日	
	院長承認日		2018 年 4 月 13 日	
⑪公表	個人情報保護したうえで、研究成果を学会や医学論文などに発表することがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は一切使用しません。			
⑬知的財産権	将来、この研究の成果が得られ、知的財産権が生じる可能性もありますが、その権利は研究者もしくは所属する研究機関に帰属します。			
⑭利益相反	本研究では、利害の衝突は一切生じません。			
⑮問い合わせ	連絡先	倉岡 和矢	電話	0823-22-3111(代表)
	国立病院機構呉医療センター 病理診断科			

呉医療センター院長